

## 第5学年東組 国語科学習指導案

学習指導者 西吉 亮二

### 1 単元 「心に残った物語を推薦しよう — 『大造じいさんとがん』 —」

#### 2 単元について

##### (1) 育成したい「思考力」と学びに熱中する子どもの姿

###### 【育成したい「思考力」】

登場人物の行動や会話、情景描写等と文脈をつなぎながら登場人物の心情を捉え、優れた叙述に対する自分の考えを創造する力

行動や会話に加え、情景描写にも興味をもち、共通教材および、その他の物語から見つけた叙述を基に、登場人物の心情や、叙述に対する自分の考えについて話し合いながら、推薦カードをよりよいものしている。

###### 【学びに熱中する子どもの姿】

本単元では、椋鳩十作品の魅力を人物相関図、優れた叙述や叙述に対する自分の考えが入った推薦カードにまとめ、友達に推薦するという言語活動を通して、学習指導要領「C 読むこと」の指導事項エ「登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、優れた叙述についての自分の考えをまとめること」を指導する。例えば、まず『大造じいさんとがん』を読み、大造じいさんと残雪の相互関係を人物相関図にまとめる。そして、「東の空が真っ赤に燃えて、…」という情景描写等と、これまで何度も残雪に逃げられてきたという文脈をつなぎ、「おとり作戦で、今度こそ絶対に捕まえるぞ。」のように登場人物の心情を捉え、人物相関図に書き加えていく。それを基に、これまでの自分の知識や経験をつなぎながら「真っ赤に燃えているということばから、やる気満々で燃えている感じが伝わってくるよ。」のように叙述に対する自分の考えを創造し、推薦カードにまとめていくのである。このような活動を通して、本「思考力」が育成されていくのである。

心に残った作品を推薦するためには、登場人物の心情が分かりやすい行動や会話に着目することに加えて、情景描写にも目を向けさせることが大切である。例えば、『大造じいさんとがん』の場合、「空が真っ赤に燃えてというところが心の様子を表していそうだね。」や「この一文は今年こそ残雪を捕まえてやるという大造じいさんの覚悟を表していると思うよ。」等と情景描写からも、登場人物の心情をより深く捉えられることに気付いた子どもたちは、「他にも心情が表れている一文を見つけたい。」と興味をもっていく。そして、見つけた叙述から、創造した自分の考えを基に話し合っていく中で、「『今年こそは目にも物を見せてくれるぞ…』より『東の空が真っ赤に燃えて…』の方が大造じいさんの捕まえてやるという気持ちが強く表れていると思うから、この一文を推薦カードに書くよ。」と、複数の叙述を比較しながら推薦カードをよりよいものにしていくのである。

##### (2) 二つの場を位置づけた単元構成について

本学級では、質問紙調査の結果から、35名中ほとんどの子どもが、登場人物の心情を考える際に行動や会話を基に考えている。また、日常の授業から、新しく学んだことを次に生かそうという姿が多く見られる。そこで、『大造じいさんとがん』で優れた叙述について学んでいく際、まず、子どもたちが考えやすい行動や会話を先に取り上げる。その後、表出されるであろう「もっと探してみたい。」という意識を大切にし、それらを調べる時間を設定する。また、情景描写について学んでいく際にも、行動や会話について学んだ経験から、自分が選んだ物語において「情景描写で心情を表しているところをさらに探したい。」という意識を大切にし、学んだ叙述について調べる時間を設定する。しかし、中には、共通教材でも、「もっとじっくり調べてみたい。」と考える子どももいるだろう。そこで興味に応じて共通教材か自分の選んだ物語かを選択させることで、子どもの意欲を高めていきたい。

(3) 単元構成と学習意欲への働きかけ (総時数 8時間)

次	主な子どもの意識	学習意欲への働きかけ
第一 次	① 心に残った作品を推薦するための計画を立てよう 椋鳩十作品は動物に関係するものが多いね。どの作品を推薦しようかな。	①～⑧ ノートに、できたことや授業中に考えた疑問等を書かせることで、次時への意欲を喚起する【自己評価の工夫：満内発的な強化】。
第二 次	②③ 『大造じいさんとがん』で、推薦のしかたを考えよう 大造じいさんが何度も何度も残雪を逃がして正々堂々戦おうと雪に挑戦する姿が心に残ったよ。残雪を逃がして正々堂々戦おうとすると心が残ったよ。 大造じいさんの残雪への気持ちが変化しているね。 大造じいさんの心情の変化に着目して物語を読もう 行動を見れば心情が分かるよ。会話でも心情が分かると思うよ。 「冷え冷えするじゅう身をぎゅつとにぎり…」から、この一瞬にかけている感じがするね。「さあ、今日こそ、あの残雪め…」の「残雪め」ということばに恨んでいる感じが込められているね。 『大造じいさんとがん』で行動や会話で気持ちを表しているところが他にもたくさんありそうだよ。自分が選んだ物語でも、行動や会話から登場人物の気持ちが読み取れそうだよ。 行動や会話で気持ちを表しているところは他にもたくさんあったね。 行動や会話の他に、心情を表しているところはあるのかな。	③④ 優れた叙述について『大造じいさんとがん』でさらに考えたいという意見と、自分が選んだ物語について考えたいという意見の両方を認める【課題選択：関親しみやすさ】。 ④⑤ 『大造じいさんとがん』で、「もっと探したい。」と考える子どもが作成した推薦カードについても、掲示する場を保障する【評価の場：満外発的な報酬】。
第二 次	④ 本時 (4/8) 行動や会話以外から、心情が表れている文やことばを見つけよう 大造じいさんの残雪に対する思いやりや、残雪の大造じいさんに対する感謝の気持ちが表れているんだね。 『大造じいさんとがん』でもっと見つけたい。自分が選んだ物語でも、情景描写を探したい。 「東の空が真っ赤に…」『片耳の大シカ』の「その新しい光を…」から『アルプスのワシ』の「ことりん…」から燃えている感じが伝わって来るね。助かった命がきらきら輝いている感じがするね。から時間がゆっくり流れる感じがするね。 情景描写で心情を表しているところがいくつもあったよ。 もっと、他の情景描写を見つけたい。推薦カードに書く一文を選びたい。	③～⑦ グループ内で発表する際に、必ず友達の発表に対して、質問するという約束を決めておくことで発言の機会を保障する【話し合いの約束：関動機との一致】。 ⑤ 自分の選んだ物語で、カードに書く一文を選びたいと思っている子どもに対して、先に一文を選ばせた後、『大造じいさんとがん』で優れた叙述を見つけている子どもを紹介し、推薦カード作りへの意欲を高める【新たな目標の提示：満内発的な強化】。
第三 次	⑥⑦ 推薦カードを完成させよう この物語を読んでもらえるように推薦文を付け足そう。 自分が選んだ作品の魅力が伝わる推薦カードができたよ。	評価規準(第2・3次) 情景描写等の優れた叙述から心情を捉え、叙述に対する自分の考えを伝えていく。
第一 次	⑧ 心に残った物語を友達に推薦しよう	

### 3 本時の学習指導

#### (1) 目標

情景描写に込められた登場人物の心情を想像し、その叙述に対する自分の考えを説明することができる。

#### (2) 学習指導過程

学 習 活 動	子 ども の 意 識
・前時までの子どもの意識 1 本時の学習課題を確認する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">行動と会話から登場人物の気持ちを考えてきたよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">行動と会話以外にも気持ちが表れているところがありそうだよ。</div>
<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;">             行動と会話以外から、気持ちが表れている文やことばを見つけよう           </div>	
2 情景描写に表れている登場人物の気持ちや、情景描写についての自分の考えをまとめる。 (1) 自分で考える。 (2) グループで説明し合う。 <b>【話し合いの約束：関動機との一致】</b> (3) 全体で確かめる。	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;">「らんまんときいた…」から大造じいさんの「残雪が元気になって本当によかった。」という気持ちが伝わってくるよ。</div> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;">「雪のように清らかに、はらはらと…」の「雪」というのは残雪の気持ちを表現していると思うよ。</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;">「らんまんときいた…」という表現から、元気になった残雪へのお祝いのお花束のような感じがするよ。</div> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;">「はらはらと…」には、残雪が静かに「ありがとう」と伝えていると思うよ。落ち着いたある残雪らしい感じだね。</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">大造じいさんの残雪に対する思いやりや、残雪の大造じいさんに対する感謝の気持ちが表れているんだね。</div>
3 他の情景描写について考える。 (1) 自分で考える。 <b>【課題選択：関親しみやすさ】</b> (2) グループで説明し合う。 <b>【話し合いの約束：関動機との一致】</b> (3) 全体で紹介し合う。 <b>【評価の場：満外発的な報酬】</b>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;">『大造じいさんとがん』でもっと見つけたい。</div> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;">自分が選んだ物語でも情景描写を探したい。</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div style="width: 30%; text-align: center;">(片耳の大シカ)</div> <div style="width: 30%; text-align: center;">(アルプスのワシ)</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 5px;">「東の空が真っ赤に…」から大造じいさんの「今度こそ、絶対に捕まえるぞ。」という気持ちが伝わってくるね。</div> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 5px;">「新しいひかりをせなかいっぱいあびて…」から次郎吉の「打たなくて本当によかった。」という気持ちが伝わってくるね。</div> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 5px;">「断崖をことりん、ことりん…」から、弥助の「待ちに待った再会が最後の別れになってしまった。」という悲しみが伝わってくるよ。</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 5px;">「空が真っ赤に燃える」という表現からやる気の炎がめらめら燃えている感じがするね。</div> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 5px;">「新しい光」というのは、助かった人間の命がきらきら輝いている感じがするね。</div> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 5px;">「ことりん、ことりん」という表現から、弥助と大わしだけ時間がゆっくり流れる感じがするね。</div> </div>
4 自己評価を行い、次の時間の課題を設定する。 <b>【自己評価の工夫：満内発的な強化】</b>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">情景描写から感じる登場人物の気持ちや、広がるイメージは、読む人によって違っておもしろいね。</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;">自分が選んだ物語で、もっと情景描写を見つけない。</div> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;">今まで見つけてきた叙述から推薦カードに書くものを選びたい。</div> </div>

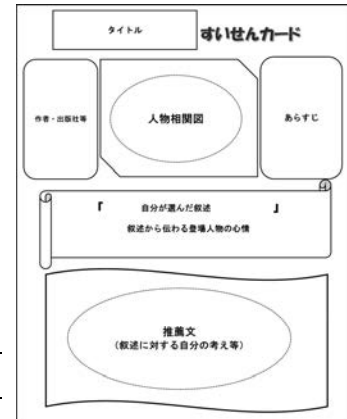
### (3) 本時の詳細

#### 前時までの子どもの意識 **学習活動1**

前時までには、登場人物の心情を読み取るために行動と会話に着目して読み進めてきた。本時は、子どもの心に残りやすいであろう、大造じいさんと残雪が別れる第四場面の一文、「らんまんとさいたすももの花が、その羽にふれて、雪のように清らかに、はらはらと散りました。」を提示する。そして「この一文から大造じいさんの心情が読み取れますか。」と問いかけ、「読み取れそう。」という反応から本時の学習課題を設定する。

#### **学習活動2**

先に提示した一文から伝わってくる登場人物の心情について考えさせる。子どもたちは、これまでの物語の展開とつないで「前の場面で、大造じいさんは残雪に心打たれているから、この一文には、大造じいさんのうれしい気持ちが込められているよ。」や、「雪というのは、残雪のことで、この一文には、残雪から大造じいさんへの感謝の気持ちが込められているよ。」等と、大造じいさんや残雪の心情を読み取っていくだろう。その後、それぞれの考えを基に友達と交流する場を設定する。交流する際には、必ず友達の発表に対して、質問するという約束を決めておくことで発言の機会を保障する【話し合いの約束】。このような交流の中で、



【推薦カード】

「らんまんとさいたすももの花が・・・という表現から、喜びの花束みたいな感じがするね。」や、「雪のようにはらはらと・・・という表現が、静かに散っていて残雪らしい落ち着いた感じがするね。」等のように叙述に対する自分の考えを創造していくと考える。

#### **学習活動3**

推薦カードで伝えたい叙述を見つけるための視点として、補助黒板に前時で学習した「行動」「会話」というキーワードと、その例文を示しておく。そこに、本時の学習活動2で学んだ情景描写という視点を加えることで、推薦カード作りで大切にしたい三つの視点を可視化できるようにし、これまで意識していなかった「情景描写」という視点でも登場人物の心情を考えてみたいという意識がもてるようにする。これまで行動・会話について学習した際に、全体で一つの叙述について学んだ後、他にも行動・会話で心情を表しているところはないか探してみたいという子どもが多かったという実態から、ここでも子どもたちは情景描写に着目した読みに意欲的に取り組むだろう。その際、『大造じいさんとがん』の他の場面で、さらに探したいと考える子どもと、自分の物語で探したいと考える子どもがいると想定される。そこで、どちらの思いも認めることで、進んで登場人物の心情を考えたり、叙述に対する自分の考えを創造したりできるようにする【課題選択】。『大造じいさんとがん』を選択肢に含むことで、より子どもの思いに合った、物語の読みを進めていくことができると考える。また、『大造じいさんとがん』を選んだ子どもたちには、見つけた情景描写や、創造した考え等についてまとめた推薦カードを図書室で紹介することを伝えておくことで、意欲化を図る【評価の場】。

#### **学習活動4**

振り返りの場面では、授業の中で、分かったことや、さらにチャレンジしてみたいこと等をノートに記述させる【自己評価の工夫】。友達との話し合いでよかったことや、次時への学びにつながる新たな問題が表出されている子どもの振り返りを紹介することで、次時につなぐ。

### (4) 総括的評価

情景描写から読み取った登場人物の心情や、情景描写に対する自分の考えを友達に説明している。  
 <例>「東の空が真っ赤に燃えて・・・。」という一文から、大造じいさんの「今度の作戦で絶対にあの残雪を捕まえてみせるぞ。」という気持ちが伝わってくるよ。「空が真っ赤に・・・。」ということばから、やる気の炎がめらめらと燃えている感じがするね。 【方法：発言、推薦カード】



大造じいさんとがん 椋鳩十

一年目

会話

行動

「うらむ」  
「しめたぞ」  
「ほほうこれはすばらしい」  
「どうにかこの作戦がしめてやりたかった。残雪にしてやられた。」

「たにしと五條はり集めて」  
「その翌日」  
「そのまた翌日」  
「会場の受けまじり」

二年目

「つまどでいばがわわわく」  
「今日こそはあのいばわく目をぶいて残雪めにならぬべし落ちろのをふかすやない」  
「今年に絶対成功するぞ」  
「自信」  
「ハヤ、プサ登場」

三年目

「命をかけるなまをさる何と戦った」  
「命をかけた」  
「命をかけた」  
「命をかけた」

四年目

「おつーがんの来つよ」  
「また堂々としたおつーはないか」  
「また戦った」  
「おまえと戦ってるとかほららしい」

「はればれとした顔つもて見守っていた」

「首を持ち上げ頭領の行動」

「いづをわうした」

「学」  
「行動と会話以外から登場人物の心情が表れてる文やこはを見よう」

「らんまんとさいたすももの花が、その羽にふれて、雪のように清らかに、はらはらと散りました。」

「おいわい、残雪が元気があったものすごい花がさき散らして、桜じゃなくすれも」

場面の様子

風景

情景描写

心情

大造じいさんとがん

アルプスのワシ

「ことりん、ことりんと落ちていた。」

「片耳の大シカ」

「白、雲がうずまいて見えな、」

母グマ子グマ

「ブドウ色をした、鳥のように変わった、こぼあきらめたら、もつちがくに会えな、命をうけ立たせる。」

ふ

情景描写から読み取る心情は、人によってちがう。欠は、もと情景描写を見つけた。一文を選んでカードを完成させたい。

「心に集った一文」  
「その一文が自分の感情や心情を表現する」  
「手紙の文」

話し合いの約束

話し合いのときは、相手と話し合いで発言する順番は

- 1 → 2 → 3

質問で話し合いを深める

③ 「質問は必ず相手に」

② 「質問は必ず相手に」

① 「質問は必ず相手に」

「心に集った一文」  
「その一文が自分の感情や心情を表現する」  
「手紙の文」

「心に集った一文」  
「その一文が自分の感情や心情を表現する」  
「手紙の文」

「心に集った一文」  
「その一文が自分の感情や心情を表現する」  
「手紙の文」

「心に集った一文」  
「その一文が自分の感情や心情を表現する」  
「手紙の文」

「心に集った一文」  
「その一文が自分の感情や心情を表現する」  
「手紙の文」

Blank rectangular box for a name or title.

# すいせんカード

Blank rounded rectangular box for a photo or drawing.

Blank irregularly shaped box for a drawing or message.

Blank rounded rectangular box for a photo or drawing.

Blank rectangular box with a vertical line on the left side and a small circle at the top right corner, resembling a scroll or a card with a binding.

Large blank rectangular box with wavy top and bottom edges, intended for a drawing or message.

# 話し合いの約束

- ・話し合いたいときは、**挙手**

- ・話し合いで発言する順番は



- ・質問で話し合いを深める

(だれに対しての質問なのか)

「どうもでは分かったけれど・・・」

まだ、考えがはっきりしなぬ。

○ 友達の考えを聞いて、ムントムン

「まだ、ちよちよ分ななぬ。

○ 友達の考えを聞いて、自分の考えを近も  
のを見つける



①

②

③

「自分の考えがしっかりもてたよ。」

- 友達は、どんな考えなのか聞きたい
- 自分の考えを友だちに聞いてもらいたい

# 「心に残った一文リスト」

五年 東組 番 (

すいせんカードの「心に残った一文」に入れたいと思った文章を書きためていこう！

